

新人教育カリキュラム

		目標	テーマ	組織論	社会保障政策	リスク管理	リハビリテーション	教育	研究	表現
1Q	総論	社会人としておよびセラピストとしての幅広い知識・スキル・教養の基礎を習得する	■組織論1(概論)	■社会保障制度1(概論)	■リスク管理の重要性 ■疾病管理の基礎知識1(グループワークAの基礎知識)	■医療基礎知識1 (医療用語を中心に) ■臨床(評価・運動処方・徒手療法)の基礎	■日常反復的・定期的業務の遂行 ■指導・秩序の遂行	■研究目的概論 ■研究の基礎知識 (研究に必要な言語・調査方法) ■研究過程全体像	■プレゼンテーションの基礎 ■テーマ別レポート作成・所内発表	
2Q	各論	社会人としておよびセラピストとしての基盤を築き、自分の臨床テーマを見出す	■組織論2(詳論)	■社会保障制度2(詳論)	■症候学 ■疾病管理の基礎知識2(グループワークAの基礎知識)	■臨床(評価・運動処方・徒手療法)の実践と考察 ■自分の臨床テーマの確立	■担当部門の責任 ■1Qセラピストへの教育	■グループワークの目的と実践(調査)	■プレゼンテーション技法1(資料作成方法) ■所内勉強会資料作成・発表	
3Q	全体認識と 気付き	課題把握とその原因追究ができる	■コミュニティデザイン	■社会保障政策論	■緊急時対応の実践 ■早期発見・急性増悪の予防	■臨床における課題と 解決策	■判断 ■2Qセラピストへの教育	■臨床研究の実践	■プレゼンテーション技法2(発表方法) ■グループワーク報告・社内発表	
4Q	決・問題 創造	ブレークスルーとイノベーションの実現	■組織マネジメント	■社会保障政策研究	■リスク管理方法の検証	■リハビリテーションによる効果の追求とQOL創造	包括的視点・指示 ■3Q・4Qセラピストへの教育	■臨床研究結果の考察	■学会への研究発表 ■論文投稿	